

大腸癌に対する FOLFIRI+RAM療法

(レボホリナート+イリノテカン+フルオロウラシル+サイラムザ)

)RPHW_D RPHW_I

2018年03月19日 承認

2024年08月30日 改訂

Dr.sign

Ns.sign

Ph.sign

病棟・科名	登録番号	氏名	年齢	身長	体重	体表面積
	<<SYPID>>	<<ORIBP_KANJI>>	様 <<SYAGE>>	cm	kg	m ²
疾患名	施行予定日	実施サイクル	【調製指示】			
	月 日 ~ ()	コース目	コース予定	☐ 調製可 ☐ TEL連絡後調製		
備考[標準投与量逸脱など]				放射線併用		
				☐ 有 ☐ 無		

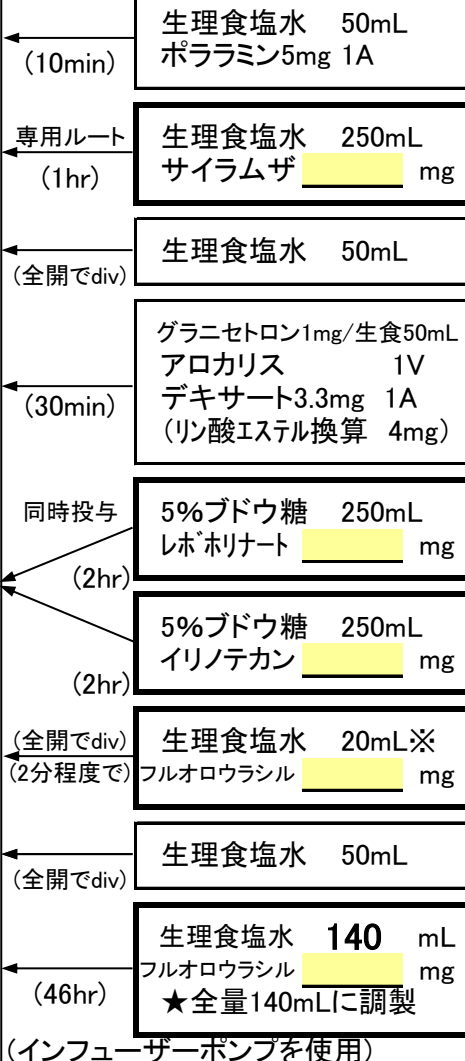
Day1 (/)

本管(中心静脈ポート)

ルート確保後、主管は止めること

生理食塩水 100mL

側管

※50mLの容器から
30mLを破棄

終了後に自己抜針

(初回は本人及び家族に指導
し、自己抜針してもらう)

Day2 (/) ~ Day3 (/)

《治療翌日朝より2日間服用》

デカドロン錠 1回 4錠を
1日2回(朝昼食後) 服用

FOLFIRI+RAM療法

標準投与量:

RAM	8 mg/kg	day1,15
I-LV	200 mg/m ²	day1
CPT-11	150 mg/m ²	day1
5-FU	400 mg/m ²	(bolus)
5-FU	2,400 mg/m ²	(46hr持続)

2週毎